



平成25年 5月

Vol. 20



発行／名田島自治会連合会
編集／自治会総務部会
印刷／(株)山口県農協印刷



平成25年4月17日（水）名田島地域交流センターにおいて平成25年度名田島自治会連合会の総会が開催されました。

規約第16条4項の規定により、議長に民生委員児童委員協議会会長の西村哲郎氏が選任され又、議事録署名人には昭和東自治会長の山邊信彦氏・JA山口中央名田島支所長の浅川雅浩氏の両氏が選任され、議事に入りました。

議案は

第1号議案 平成24年度事業報告及び決算報告の承認について

第2号議案 規約類一部改正について

第3号議案 役員の選任について

第4号議案 第二次名田島地区協働・福祉のまちづくり計画の議決について

第5号議案 平成25年度事業計画及び予算の議決について

第6号議案 予算の科目間流用について

以上六つの議案が上程され、各議案とも満場一致で議決・承認されました。

その他として、新役員の紹介や、名田島の人口動態、更には、名田島自治会連合会の沿革等が報告され、閉会となりました。

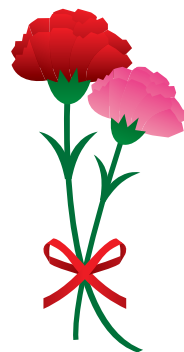
又、二期四年の長きにわたり会長としてご活躍頂きました藤山光美氏は、本総会を最後にご勇退となりました。名田島の発展のためにご活躍を頂き有り難うございました。

藤山会長の後任として、新開作沖の伊藤武秀氏が本総会の承認を得て新会長に就任しました。宜しくお願いします。

新4役の顔ぶれ

右から

会長：伊藤武秀氏（4号委員）
副会長：河村章寛氏（西開作上）
副会長：松永君子氏（3号委員）
会 計：長廣喜行氏（向山下）



平成25年度新役員体制

就任にあたって

自治会連合会長

伊藤 武秀

この度、藤山前会長の後を受けて会長の任に当たることになりましたので、今年度の新たな事業予定を含めて、ご挨拶を申し上げます。

①第二次協働・福祉のまちづくり計画が策定され、スタートを切りました。連合会も具体策を検討して実施に移りますが、各集落とも何かひとつでも目標を定めて、課題解決に取り組んで頂きたいと思います。

②来年6月には、小学校の運動場が芝生化されます。すでにボランティアの管理グループが結成され、順次準備を整えていきます。

③今年から、皆さんの会費の中から災害対策用として、一定額になるまで毎年積み立てをします。何卒ご協力頂きますよう、お願いします。

第2次名田島地区協働・福祉のまちづくり計画

(平成25年度～平成29年度)の推進

◎基本理念

・次世代につながる『田園都市』の創造

◎地域づくりの方向性

- ・緑の大地に感謝する地域
- ・女性が輝いている地域
- ・高齢化社会を楽しむ地域

◎活動目標

- ・喜びを分かち合う名田島(地域振興)
- ・心も体も健康な名田島(地域福祉)
- ・安心・安全な名田島(安心・安全)
- ・未来に美しい環境を残す名田島(環境づくり)
- ・誇りと愛着を持てる名田島(地域個性創出)

25年度新役員のみなさん



前列右から
林 政雄
河村 章寛
伊藤 武秀
松永 君子
後列右から
佐分利 隆
河村 宗一郎
長廣 喜行
秋本 安男
山根 義彦



第55回地区民体育大会が開催されました。
優勝は、4年ぶり向山集落でした。



今年度の活動計画

総務部会

◎自治会連合会の拡充

- ・ イベントの補助
- ・ (地区民体育大会・ふるさとまつり
- 田園フリーマーケット・田園マラソン)

◎情報の拡充

- ・ 広報誌「田園」の発行
- ・ ホームページの拡充
- ・ 会議報告の回覧

生涯学習部会

- ・ 子や孫に残したい名田島風景100選
- ・ 絵葉書セットの作成販売
- ・ ふるさとめぐり看板設置(三ヶ所)
- ・ 子どもかるたの復刻
- ・ 子ども見守り隊の側面的支援

健康福祉部会

- ・ 若者の出会いの場を増やそう
- ・ 高齢者が活躍できる場を作ろう
- ・ 健康づくりチャレンジモデル事業

生活環境部会

- ・ 危険個所の改善要望
- ・ 美しい風景を守る意識を高めよう
- ・ 安全な地域の環境整備をしよう

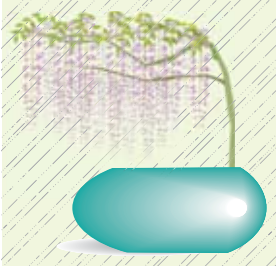
防災部会

- ・ 防災見回り
- ・ 防災マップ作成
- ・ 防災訓練
- ・ (情報伝達・避難・要援護者避難誘導・炊き出し・避難所開設訓練)



お知らせ

平成25年度「田園」第1号をお届けします。
24年度まで会議報告を回覧で皆さんにお知らせしていましたが、
今年度から、田園の号外として全戸にお知らせする方法に変更し
ました。
よろしくをお願いします。



平成 25 年度名田島自治会連合会予算書

収入の部

単位：円

科 目	24 年度予算	25 年度予算	比 較 増 減
自 治 会 費	566,400	566,400	0
補 助 金	7,927,000	8,469,000	542,000
寄 付 金	65,000	70,000	5,000
雑 収 入	1,000	163,093	162,093
前 年 度 繰 越 金	1,806,902	1,935,507	128,605
合 計	10,366,302	11,204,000	837,698

支出の部

科 目	24 年度予算	25 年度予算	比 較 増 減
会 議 費	200,000	200,000	0
負 担 金	50,000	50,000	0
事 務 費	3,131,000	3,433,000	302,000
備 品 費	260,000	30,000	△230,000
交 際 費	50,000	50,000	0
交 通 費	100,000	100,000	0
研 修 費	100,000	500,000	400,000
総 務 部 会	980,000	920,000	△60,000
生 涯 学 習 部 会	500,000	734,000	234,000
健 康 福 祉 部 会	306,000	500,000	194,000
生 活 環 境 部 会	4,100,000	3,005,000	△1,095,000
防 災 部 会	200,000	260,000	60,000
積 立 金	0	500,000	500,000
予 備 費	389,302	922,000	532,698
合 計	10,366,302	11,204,000	837,698

新開作三神社



シリーズ④ 史跡名勝 名田島めぐり

お旅所



今回は、新開作編として新開作三神社とお旅所、お大師堂、百間橋、南蛮樋を取り上げてみました。

左の2カ所は、虫祈禱の祭のお立ち寄り所です。
新開作は、安永年間の頃は、西村、東村、沖村と称し、沖村、東村は二島に属していましたが、明治になって名田島に編入されました。

そのため、今でも区集會がもたれています。



第79番 お大師堂



中村昭洋氏提供



南蛮樋



昔の橋名が新しい橋の下に記念碑のように設置してあります。

百間橋3世代の風景



渡し船 (林耀滋氏提供)



昭和28年3月竣工



平成10年10月竣工